

2010年第4問



- 4 xy 平面上の原点を中心として半径 1 の円 C を考える。 $0 \leq \theta < \frac{\pi}{2}$ とし、 C 上の点 $(\cos \theta, \sin \theta)$ を P とする。 P で C に接し、さらに y 軸と接する円でその中心が円 C の内部にあるものを S とし、その中心 Q の座標を (u, v) とする。このとき、次の問いに答えよ。

- (1) u と v をそれぞれ $\cos \theta$ と $\sin \theta$ を用いて表せ。
- (2) $0 \leq \theta < \frac{\pi}{2}$ としたとき、点 Q の軌跡の式を求めよ。さらに、その軌跡を図示せよ。
- (3) 円 S の面積を $D(\theta)$ とするとき、次の値を求めよ。

$$\lim_{\theta \rightarrow \frac{\pi}{2}} \frac{D(\theta)}{\left(\frac{\pi}{2} - \theta\right)^2}$$

(1) S が y 軸に接することから、 S の半径は $u (> 0)$ となる。

P での円 C の接線を ℓ とすると、これは円 S の接線でもあり。

$OP \perp \ell$ かつ $QP \perp \ell$ より、 $OP \parallel QP \therefore 3$ 点 O, P, Q は同一直線上にある。

$$OP : QP = 1 : u (S \text{ の半径}) \text{ より}, \vec{OQ} = (1-u)\vec{OP}$$

$$\therefore (u, v) = (1-u)(\cos \theta, \sin \theta)$$

$$\therefore u = (1-u)\cos \theta, v = (1-u)\sin \theta \quad \text{これを解いて}, u = \frac{\cos \theta}{1+\cos \theta}, v = \frac{\sin \theta}{1+\cos \theta}$$

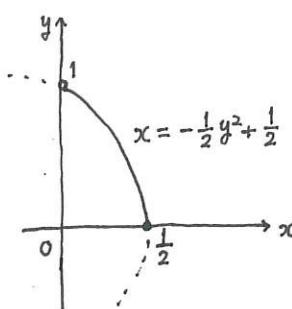
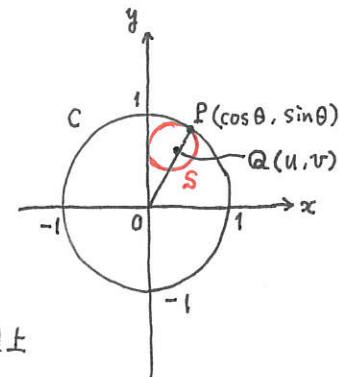
(2) (1) より。

$$u^2 + v^2 = \frac{1}{(1+\cos \theta)^2} \text{ であり}, u = \frac{\cos \theta}{1+\cos \theta} \text{ より}, \cos \theta = \frac{u}{1-u} \text{ なので}$$

$$\begin{aligned} u^2 + v^2 &= \frac{1}{(1+\frac{u}{1-u})^2} \\ &= (1-u)^2 \end{aligned}$$

$$\therefore u = -\frac{1}{2}v^2 + \frac{1}{2} \quad \therefore Q \text{ の軌跡は}, x = -\frac{1}{2}y^2 + \frac{1}{2} (0 \leq y < 1)$$

図示すると右のようになる。 $(\frac{1}{2}, 0)$ は含み、 $(0, 1)$ は含まない。



$$(3) D(\theta) = \pi u^2 = \pi \left(\frac{\cos \theta}{1+\cos \theta} \right)^2$$

$$\begin{aligned} \therefore \lim_{\theta \rightarrow \frac{\pi}{2}} \frac{\pi \left(\frac{\cos \theta}{1+\cos \theta} \right)^2}{\left(\frac{\pi}{2} - \theta \right)^2} &= \lim_{x \rightarrow 0} \frac{\pi \left(\frac{\sin x}{1+\sin x} \right)^2}{x^2} \quad (\text{ } x = \frac{\pi}{2} - \theta \text{ とおいた}) \\ &= \lim_{x \rightarrow 0} \frac{\pi}{(1+\sin x)^2} \cdot \frac{(\sin x)^2}{x^2} \\ &\stackrel{x \rightarrow 0}{=} \frac{\pi}{1} \end{aligned}$$